

研究課題名	悪性高熱症関連遺伝子の研究（第ヒ-151号）
研究責任者名	医歯薬保健学研究科麻酔蘇生学 教授 河本 昌志
研究期間	平成27年6月(倫理委員会承認後)～ 32年 3月
対象者	悪性高熱症素因の診断のためCa induced Ca release 検査(CICR)を受ける患者のうち本研究について説明を受け、文書により同意された患者および1994年 1月から 2017年 5月の間に、広島大学病院麻酔科で悪性高熱症素因の診断のためにCICR検査を受けた患者
意義・目的	悪性高熱症の原因については、現在1型リアノジン受容体の遺伝子変異ということが明らかになっていますが、すべての患者からこれらの遺伝子変異が見つかるわけではありません。今回、悪性高熱症に関連する遺伝子解析を行うことで、新たな原因遺伝子を明らかにするため、この研究を計画しました。
方法	本研究は、悪性高熱症素因の診断のために施行されたCICR検査の際に採取された筋肉の一部および診療録（カルテ）情報、本研究のために同意を受けて提供された血液を用いて行います。 試料(血液または筋肉組織)から抽出したDNAを用いて、1型リアノジン受容体遺伝子変異/多型の同定を行います。変異が確認できない場合には、全ゲノム上の候補遺伝子の検索を行います。
共同研究機関	県立リハビリテーションセンター（研究責任者 向田圭子） 高槻病院遺伝医療研究室（研究責任者 玉置知子） 東北大学病院（研究責任者 亀山良亘） 試料・情報は広島大学病院に収集し、解析を行います。
試料・情報の管理責任者	広島大学 河本昌志
個人情報の保護について	本研究は広島大学ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会にて審査を受けて承認をされています。研究は、プライバシー保護に十分留意して行います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に試料を提供したくない場合は以下の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 広島大学病院麻酔科 助教 安田季道 Tel: 082-257-5267 E-mail: toyasu@hiroshima-u.ac.jp